

令和5年度 岐南町立北小学校 学校経営の全体構想

学校の教育目標		豊かに生きる子		～ 考える子 思いやる子 やりぬく子 ～	
【羽島郡二町教育委員会の方針】 様々ななかかわりの中で学び、社会の一員として貢献できる社会人の育成 ◇家庭や地域の信頼に応え、夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成 ◇個性や能力を発揮して活躍し、学び続ける、活力と連帯感のある人づくり			【学校の課題】 ○主体的に学ぶ意欲と確かな学力の定着 ○自己肯定感、思いやりの心、ねばり強くやりぬく心の育成に向けた指導 ○仲間とのよりよい関わり方を身に付けるための指導 ○家庭、地域との連携の強化		
【めざす学校】 誰もが「前の自分より、今の自分が好き」といえる学校					
【めざす児童の姿】 考える子・やりぬく子 学習や運動にねばり強く取り組み、自己有用感・自己肯定感がもてる子 思いやる子 多様な他者を受け入れ、誰に対しても思いやりの心で接する子 考える子・やりぬく子 学級や学校の生活をよりよくするために、自分達で考え行動する子			【めざす姿に近づけるために大切にする指導】 (1)スマイル宣言(3つのじまん)を本物にすることをめざし、自治力を高める学級活動・児童会活動の充実 (2)自己決定の場をつくり、それを自己肯定感や当事者意識につなぐ指導 (3)多様な他者を理解し、受け入れる場の設定と思いやりの心を育む道徳教育の充実 (4)児童の特性の理解と望ましい支援に向けた特別支援教育の充実		
考える子 ＜学びづくり＞		思いやる子 ＜心づくり・仲間づくり＞		やりぬく子 ＜体づくり・生活づくり＞	
①しっかり聞いて たくさん発表します		北小スマイル宣言 ②自分からあいさつをします		③一生懸命そうじをします	
□自ら挑戦しようとする土台を育む授業づくり ①ねらいの明確化 ②必然ある課題 ③解決に必要な基礎・基本の定着 ④自分で考え仲間と協働した学びの実現 ⑤まとめと評価 □特別支援教育の充実 ・全職員体制でのサポート ・計画的な職員研修 □ICTの活用 □読書習慣の定着と深化 ・国語科学習における読書指導 ・調べ学習への活用推進 □家庭学習の習慣化 ・内容と方法の指導及び家庭との連携		□互いに認め合える学級づくり ・思いやり行動の実践 ・なりたい自分づくり宣言 ・自己有用感の裏付けによる自己肯定感の向上のための指導 ★日常的に『ありがとう』を伝え合う指導 □道徳教育人権教育の充実 ・『自己を見つめる』道徳授業の充実 ・よさ見つけによる活動の価値の見える化 ・ボランティア活動の広まりと定着 □児童会活動の充実 ・誇ることができる活動づくり ・縦割り活動の充実		□健全な学校生活づくり ・けが、疾病の予防 ★危険の自己認知 ・歯磨きの徹底 □無言清掃の徹底と充実 □常時活動の充実 □自分で自分の身を守る意識の向上 ・様々な想定をした訓練の実施 ・登下校指導の徹底 □運動の習慣化による体力の向上 ・児童の実態を分析 → 効果的な運動の実施 ・縦割り活動の効果的な活用 □給食指導 ・正しい食事のあり方の体得	
「この仲間とともに働くことに喜びや誇りをもてる」同僚性の高い職員集団					
【コミュニティ・スクールの充実】 □地域の教育力を生かした行事や活動の場の設定 □地域へ学校教育活動の情報発信 □地域行事への積極的な参加 □隣接するこども園との交流			【保護者との信頼関係づくり】 □迅速で配慮のある連絡と連携 □保護者の思いを共感的に受け止め、同じ目標を共有する関係の構築 □学校便りや学年・学級通信、すぐーる、ホームページを活用した情報発信		